



誰もが生きやすい  
地域づくりについて  
ひきこもり経験者と一緒に  
話してみませんか？

参加無料(オンラインでも同時ライブ中継)

9.7(土) 13:00-16:00(開場12:30)

今、ひきこもり当事者は、推計146万人と言われています。「結局、怠けでしょ。」  
「親の甘やかしでは?」「仕事しなくてうらやましい。」その声は、誤解であり偏見です。  
ひきこもりは、誰にでも起こりうること。当事者の様々な思いに触れ、ひきこもりへの  
理解を深め、誰もが生きやすい社会・地域づくりについてみんなで考えませんか？

開催日時 : 9月7日(土)13:00-16:00(開場12:30)

会場 : 大津市民会館 / 小ホール (定員150名)

内容 : パネルディスカッション&ワークショップを実施。

テーマは『今わたしにできること~多様な立場からの関わり方』

対象者 : ひきこもり当事者・経験者やご家族/福祉や心理分野に関心のある学生 / 教育関係者 / 自治体職員 / 民間団体等の職員など  
関心のある方はどなたでもご参加いただけます！

〈アンバサダー〉



山崎秀樹氏  
社会福祉法人  
さわらび福祉会  
湖南拠点施設長

〈パネリスト〉



麻生知宏氏  
NPO法人Since  
代表理事



尾上裕磁氏  
湖南市社会福祉協議会  
主任主事/ 社会福祉士



辰巳将貴氏  
ひきこもり経験者

※パネリストはあいうえお順



滋賀県大津市島の関14-1  
JR琵琶湖線「大津駅」北口から徒歩10分、京阪石坂線  
「島ノ関駅」から徒歩3分、「びわ湖浜大津駅」から徒歩7分



申し込みは以下のアドレスから  
あるいはコチラのQRコードより  
<https://hikikomori-voice-station.mhlw.go.jp/event/>



主催:厚生労働省  
後援:文部科学省